

「健康宣言」取り組みの流れ

協会けんぽ愛知支部では、認定証の交付や優秀な取り組みの表彰など
貴社の健康宣言のサポートを行っています。

まずは、宣言するところからはじめませんか。

事業所様

協会けんぽ愛知支部

手順1



取り組み内容を検討

別紙の「健康宣言書」に記入

提出して
エントリー

できることから
チャレンジ♪

手順2



取り組みを実施

リスクの放置が最大のリスク！
社内で声をかけ合い、
健康づくりのモチベーション維持&効果UP！

年度末に
結果報告

事業主様・担当者様の
リーダーシップが成功のカギです！



健康宣言チャレンジ事業所認定

- 「健康宣言チャレンジ認定証」交付
- 愛知支部ホームページにて
事業所名をご紹介（任意）



健康取組優良事業所

優秀なお取り組みを
された事業所様を表彰！

ご提出・お問い合わせ先

〒450-6363 名古屋市 中村区 名駅 1-1-1 JPタワー名古屋23階

全国健康保険協会（協会けんぽ）愛知支部 企画総務グループ

TEL : 052-856-1479 FAX : 052-856-1491

受付時間：8:30~17:15（土日・祝日・年末年始を除く）

「健康宣言」

「健康経営®」とは、社員の健康を重要な経営資源と捉え、
社員の健康増進に積極的に取り組む企業経営スタイルです。

「健康経営®」に取り組むメリットとしては、
生産性の向上、リクルート効果、企業イメージアップなどがあります。
現在、東証上場の大企業などでは「健康経営銘柄」といった
選定企業もあり、社員の健康に取り組む企業が増えています。

「健康宣言」はじめてみませんか！

■「できることから「健康宣言」！

協会けんぽ愛知支部では、
健康づくりに取り組む事業所をサポートし、
認定・表彰するため、「健康宣言」を
募集しています。

エントリー
無料！

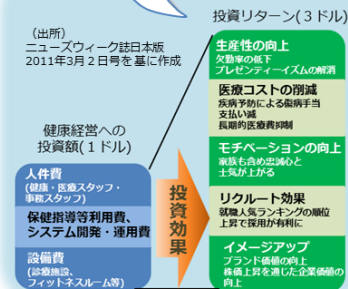
社員の健康（健康経営®）に投資すると、
その3倍もの効果が得られるという
調査結果も！

■「健康宣言」にエントリーすると...

「健康宣言チャレンジ
認定証」
を発行

取り組みが優秀な事業所は
「健康取組
優良事業所」
として表彰！

さらに



経済産業省では、厚生労働省、協会けんぽ等と連携し、健康管理を経営的視点から
捉え、健康増進に戦略的に取り組む「健康経営」の普及を推進しています。

※経済産業省による健康経営推進施策（「健康経営優良法人認定制度（仮称）」の創設等）の詳細は
経済産業省HP（平成28年7月末掲載予定）をご覧ください。

http://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/index.html



大切な社員とそのご家族の健康増進、企業の利益・

イメージの向上のため、ぜひ「健康宣言」にご参加ください

「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です

取り組み項目一覧表

必須項目

- 健診を全社員受診** (この項目は必須です)
[40歳以上で、協会けんぽの生活習慣病予防健診以外を実施している場合は、健診データを提供します]
- 法令を遵守** (この項目は必須です)
[過去1年間および取り組み期間中、社員の健康管理に関連する法令について重大な違反をしません(自主申告)]

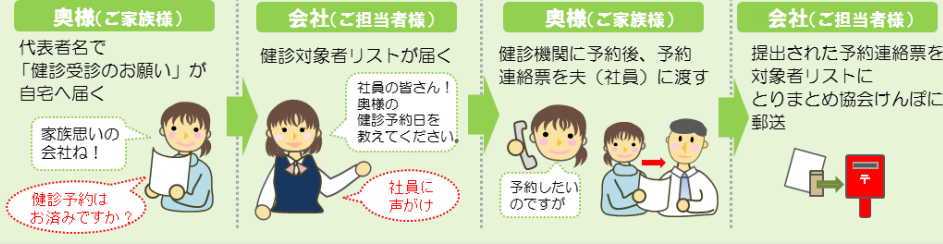
選択項目

次の①～⑭の中から、貴社で取り組む内容を**3項目以上**選び、別紙の「健康宣言書」の番号にチェック してください。

社員の家族の健康づくりに取り組みます

- ① 奥様にも健診プロジェクトへの参加 (40歳以上のご家族の健診受診の促進) 健康がイチバン! //

プロジェクトの流れ



社員の健康課題の把握と必要な対策の検討を行います

項目	例
② 受診勧奨の取り組み	例) ・健診時間の出勤認定又は特別休暇認定 ・会社で健診予約を行うことで受診を促進
③ ストレスチェックの実施	例) ・ストレスチェックを実施し、メンタル不調者のない職場づくりを推進
④ 健康増進・過重労働防止に向けた具体的目標(計画)	例) ・残業時間を前年度比30%減にするための年間計画をたてる

取り組み項目一覧表

選択項目

健康経営の実践に向けて環境を整えます

項目	例
⑤ 管理職及び一般社員それぞれに対する教育機会の設定	例) ・管理職へのメンタルヘルス研修の実施 ・社員向けに健康情報を発信する広報誌を作成
⑥ 適切な働き方の実現	例) ・定時退社日の設定 ・有休取得目標の設定
⑦ コミュニケーションの促進	例) ・挨拶運動の実施 ・社員旅行や社員運動会の開催

社員の心と身体の健康づくりに取り組みます

項目	例
⑧ 保健指導の実施	例) ・保健指導を受ける時間の確保 ・会社からの指導推奨(予約を会社が行う等)
⑨ 食生活の改善	例) ・仕出し弁当、自販機等のメニュー改善 ・社内報でのバランスの良い食事の紹介
⑩ 運動機会の促進	例) ・階段利用の推奨 ・朝ストレッチの導入 ・ウォーキングイベントへの参加
⑪ 受動喫煙対策(禁煙又は分煙)	例) ・勤務時間中の禁煙 ・喫煙に伴う健康被害ポスター掲示
⑫ 社員の感染症予防	例) ・予防接種の時間を出勤認定する ・感染者の出勤停止措置(有給休暇とする)
⑬ 長時間労働への対応	例) ・休暇取得、出社制限等の勧奨 ・業務分担の見直し
⑭ 不調者への対応	例) ・相談役による定期的な面談 ・気軽に相談できる体制の整備